



はとのたより 7月



7月の予定

2024年7月1日
はとのさと保育園
園長 西山 美乃

本来なら、7月と言えば夏の太陽がきらきらと輝きまばゆい時期ですが、今年は梅雨入りが例年より遅く未だ雨が降る日が続いていますね。子ども達は合羽を着て園庭の雨降り散歩を楽しんだり、カエルに触れて遊んだりする日もあります。

7月は七夕会があり、笹には願い事が書かれた短冊や笹飾りが一緒に飾っています。子ども達の願い事を一枚一枚見ていると本当に微笑ましく「願いがかないますように！」と思わず心の中でお願いしました。当日は、職員が織姫と彦星のお話についての劇を子ども達の前で演じます。子どもたちは七夕クッキングも楽しみにしているようです。



7月からプールが始まります。プール開きにあたって、子ども達の安全を守る為、職員が消防署の救急救命講習をうけたり、緊急時をシュミレーションして研修を行いました。気温や水温、水の衛生を保ちながら、安全に配慮してプール遊びができるようにしていきたいと思います。ご家庭でも必ずリズム表の記入を忘れないようにお願いします。記入がない場合は水遊びやプールの入水は出来ませんのでよろしくをお願いします。(電話での朝の連絡は各クラス行う事が難しい為できない事ご理解ください。)

日	月	火	水	木	金	土
	1日 身体測定 救急 シュミレーション (職員)	2日 身体測定 救急 シュミレーション (職員)	3日 七夕クッキング	4日 七夕会	5日	6日
7日	8日 内科健診 (6月に受診できなかったお子さん)	9日 誕生日会	10日	11日 描画研修	12日	13日 資源回収 (つくそだ)
14日	15日 6月に健診を受けられなかった お子さんはお休みのないよう お願いします	16日 プール開き会	17日 避難訓練(火災)	18日	19日 ぞう(4歳児) お泊まり	20日
21日	22日	23日	24日	25日	26日 絵本研修	27日
28日	29日 合同保育研究集会	30日 わらべうた研修	31日	・毎週水・金ははとっこ広場(地域の親子向けの園庭開放)を行っています。 ・予定は変更になる場合がありますのでご了承ください。		

プール遊び



はとのさと保育園では、夏の時期プールや、泥んこ遊びをたくさん楽しめます。手に触れると変化する素材、水や泥、等に触れて感触を楽しんだりその変化に興味や関心を持って何度も繰り返し遊ぶ子ども達の姿が見られます。このような興味こそが今後の子ども達の学ぶ力につながるのではないかと思います。この興味関心が持てる活動を大切にしていきたいと思います。

水に親しみ水に慣れる事を大切にしながら、水を我が物とし「水に浮く」という感覚を体得することでいざというときに少しでも溺れない力を身につけてあげてを大事にしたいと思っています。



七夕会 (笹に七夕飾りをするのはなぜ?)

笹に七夕飾りをするのは、笹は天に向けて真っすぐ育ち、冬の寒さにも負けない強い生命力を備えている事から神聖な力が宿っていると言われており、七夕では願いが届きますようにという願いを込めて神聖な笹に飾りをするそうです。織姫と彦星が年に一度会える日でもありますね。夏の星座を眺めながら、願いをことうするのもいいですね。

みんなと一緒に！大きくなる！ はとのさとのおとも達！



2022年度から、はとのさと保育園では医療的ケアが必要なお子さんも登園しています。医療的ケアの内容は血液中の酸素濃度を測る機械(パルスオキシメーター)を食事の時と睡眠時には必ず装着し数値の確認をおこなっています。ハイフローという機械を使用して睡眠時に呼吸がしやすくなるようなケアなどもしています。最近、保育園の子ども達の中から、「なんでこんなつけとんの?」「この機械何?」「〇〇ちゃんどうしたん?」と疑問や関心を持つ姿が見られるようになってきたことから、看護師による保健指導の中で、子ども達からの質問に答え、医療的ケアが必要なお友達のことも伝えました。「目が見えにくかったら眼鏡をしたり、アレルギーがあったら他のものと代えたりするのと同じように、みんなと一緒に保育園に来れるように、湯浅先生と三木先生がハイフローを付けたり、給食の先生が食べやすいように献立を考えてくれているんだよ。」と伝えました。医療的ケアが必要と言っても、友だちと一緒に遊んだりけんかをしたり、ご飯を食べて一緒にお昼寝をして大好きな大人には全身全霊で自己主張。どんな子もはとのさと保育園のお友達は、みんなと一緒に大きくなりたいね!と話合いました。

生活を共にして集団の中で友達同士が響き合う場所が保育園です。